

個人山行 劔岳・立山三山

参加者：甲田幸雄、兵頭秀雄・和子、堀亀 諭・進（記）

今回のメンバーの内3名は、登山経験が少なく3千m程度は初めて。兵頭秀雄さんは昨年9月末に手術をされ脊柱管狭窄症の持病を患っての挑戦となりました。

又、『劔岳・点と記』『春を背負って』の映画に魅せられた人たちで計画をしました。

台風12号が通過し11号が追いかけてくる状況での山行となりました。

8月4日（月）

車2台で6時大阪出発。立山駅に12時着。ケーブルカー・バスを乗り継ぎ室堂へ。雷鳥荘14時着。明日からの登山に向けのんびり過ごす。地獄谷からのガスが濃く遊歩道は進入禁止。

8月5日（火）

今日、兵頭夫妻は室堂平周辺を散策。他の3名は劔山荘を目指す。天気は曇りで展望はダメ。劔沢の雪渓は通年より若干多めか？劔山荘に10時着。

予定より早く着いたのと明日の天気有余り良くない状況のため。今日の内に劔岳を目指す。

一服劔の鎖場で子供連れの子供連れの二人組に会う。因みに小学校6年の孫とおじいちゃんでした。おじいちゃんは71歳で社会人の山岳会で数年前まで活動されていたとのこと。途中、下山してくる年配男女13～4名のグループ他に5～6名の数パーティに会う。時間帯よれば鎖場で渋滞するのも納得。

我々も、60歳代トリオなので慎重をきしてシュリングにカラビナをセットし使用する。前劔～平蔵のコル～カニのタテバイを経て劔岳13時着。我々3名以外一人の4名のみ。他の一人は馬場島からピストンすると言う。若いなと感心する。私は持参のオカリナを吹く。



展望もきかずそこそこに下山開始。前劔を過ぎた下りで甲田さん一回転の転倒。運良く大きなダメージは無くホッとす。一段と慎重に下る。途中の岩に血痕跡あり。このあたりが一番転倒事故の多い処である。劔山荘16時着。



この小屋にはシャワーが有り汗を流す。今の時代を反映しているのかなとびっくり。

8月6日（水）

案の定今日は朝から雨。昨日の行動は結果的に良かった。時間次第で立山三山縦走出来そうだ。兵頭夫妻が御前小屋に何時に到着するかで決める。兵頭さんに予定変更を伝えていないので不安あり。11時半過ぎに合流。

甲田さんと兵頭秀雄さんは別山まで一緒に登り室堂に下る。他の三人は雄山まで縦走とする。大汝休憩所で小休止。この休憩所は『春を背負って』のロケで山小屋として使われた。

映画で使われた葦小屋の看板と記念写真を撮る。兵頭和子さん



の念願がかないました。

雄山神社で登山の無事を願い室堂へ。再び雷鳥荘で乾杯。

8月7日（木）

雷鳥荘8時40分出発。一路大阪へ。途中、徳光SAのトイレで進が財布を落とす。しかし親切な人が拾って管理事務所に届けられ、一日後無事私の手元に帰ってきました。

眺望以外、全てにうまくいった山行でした。

